

アスリート理解 ～アスリートとともに～

公益財団法人
スペシャルオリンピックス日本

2017年7月発行
本テキストの無断掲載・複写・改訂を禁じます

公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本

「障害」とはどんなものなのでしょうか？

これが障害

心の障壁(バリア)とバリアフリー

スペシャルオリンピックスに参加すると...

社会参加の促進がなされる!!

知的障害とは

次の3つがそろっていることが
知的障害の目安となります

- 知的な能力の発達に明らかなおくれがあること
- 適応行動をすることに明らかなむずかしさがあること
- その障害が発達期におこっていること



知的障害の特徴①

- (1) 言葉の発達が遅れる
- (2) ものごとを理解するのに時間がかかる
- (3) いろいろな生活技術を身につけるまでに 時間がかかる
- (4) 初めてのことや急な変化への対応が苦手
- (5) 記憶することが苦手
- (6) 集中が長続きしないことがある



知的障害の特徴②

- (7) 自分で決めることに慣れていない
- (8) 順番を待つのが苦手
- (9) 動作がぎこちないことがある
- (10) 手先が不器用なことがある
- (11) 思ったことや感じたことをそのまま言うてしまうことがある
- (12) 人にたよってしまう



関連する障害


1. ダウン症
染色体の異常が原因
筋緊張低下の特徴があるので、運動するときには配慮が必要
2. 自閉症
人とのかかわりに難しさのある障害
3. てんかん
脳の障害
てんかん発作にはいろいろなタイプがあります



具体的な支援の方法


- (1) コーチングのポイント
 - ① 一人の仲間として
 - ② 初めて会うアスリートには…
 - ③ 嫌がることはしない
 - ④ 手助けがうまくいかないときは理由を考える
 - ⑤ ほめる
 - ⑥ ゆったりとした気持ちで接する
 - ⑦ ルールを工夫




 **具体的な支援の方法**

(2) コミュニケーションのポイント


- ① ことばと一緒に身ぶりで伝える
- ② 答えやすい聞き方にする
- ③ 自分からさそう
(周囲の人から声をかけて下さい)




 **プログラムでの注意事項**

プログラム中は次のことに気をつけてください。

- (1) 体調チェック
- (2) てんかん発作など
- (3) 自傷・他害行動
- (4) 安全対策
- (5) 無理な強制やハラスメント
- (6) アスリートの反応に気をつける





一人の社会人として、
よい見本であってください！！

アスリートとの活動を楽しんでください！

